

会計・AI・リモートワークの最新スキルを習得！地方から新しい働き方を実現場所にも時間にも縛られない！新しい働き方をデザインしよう！

採択事業者名

株式会社Cuel

コンソーシアム構成員

一般社団法人愛媛デジ女プロジェクト、税理士法人丸木会計事務所



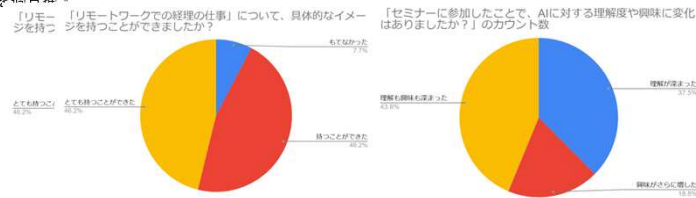
勉強会の実施概要

コンソ内部のみ	含む外部
実施回数の累計	2
実施回数の累計	2(見込み)
参加人数のユニーク累計	42名
参加人数のユニーク累計	60名(見込み)

代表的な実施事例

狙いとゴール	地域におけるデジタルスキル格差を解消し、多様な働き方を推進することで、地方創生に貢献する。
実施の成果	・freee体験会：授業の一環ではあったのでアンケート実施はせずだが、同評価すべきか ・AIセミナー：参加者の37.5%が「理解が深まった」、18.8%が「興味が増した」、43.8%が「理解も興味も深まった」と回答し、全員のAIに対する理解度または興味を向上させるという顕著な成果を上げた ・リモートワークセミナー：92%がリモートワークの具体的なイメージを持てた、92%が働き方の選択肢が広がったと感じる結果に
実施アジェンダ 協議内容	・freee体験会：freeeの体験会実施 ・AIセミナー：AIの基礎、業務効率化アイデア、各種ツール紹介、活用方法 ・リモートワークセミナー：メリービズ社講演（仕事確保、タイムスケジュール、スキル）
参加者の一例	コンソ内部メンバーおよび県内女性
次年度以降の 想定アクション	・各勉強会の継続開催、内容の深化 ・県内女性のロールモデル化 ・連携企業の拡大

編集データの抜粋やビジュアルなどを活用



データ活用・協議の具体例

重要指標例

会計ソフトへの抵抗感、freeeの理解度、業務効率
セミナー参加者のAIへの興味関心の変化(5段階評価)、セミナーで得られたこと
リモートワークへの理解度、働き方の選択肢が広がったと感じるか

データ取得

導入前: 既存の会計システム(JDLなど)、Excel、紙などから、会計データ、業務フローに関する情報を収集。**導入時:** freeeへのデータ移行に必要な情報を収集(勘定科目、残高、取引データなど)。

データ活用

収集したデータを分析し、freee導入による効果(業務効率化、コスト削減、経営改善)を予測。freeeの最適な設定、運用方法を検討。データ移行計画を作成。

実行

freeeの導入設定(初期設定、データ移行)。従業員への操作指導、トレーニング。運用サポート。

業務反映

freeeを活用した日々の業務(仕訳入力、請求書発行、経費精算、給与計算など)。月次決算、年次決算。経営分析、資金繰り管理。

実装前

ゆいふる: JDLのデータ、Excelの売上管理/給与計算データ、紙の資料(請求書、領収書など)。**六酒造:** JDLのデータ、税理士事務所からの資料(郵送/訪問)、紙の資料(東議書、出張経費関連)。

ゆいふる: データ分析から、経理業務の約50%を効率化できると予測。freee会計、freee人事業務の導入を決定。**六酒造:** データ分析から、会計事務所の負担を大幅に削減(約70%)できると予測。freee会計、freeeクレジットカード、freeeワークフローの導入を決定。

ゆいふる: CUELがfreeeの初期設定、データ移行を実施。経理担当者(40代後半女性)への操作指導。**六酒造:** CUELがfreeeの初期設定、データ移行を実施。代表(男性)と事務担当者(女性)への操作指導。

ゆいふる: freee会計、freee人事業務を活用し、日々の経理業務、給与計算を実施。月次決算の早期化、リアルタイムでの経営状況把握。**六酒造:** freee会計、freeeクレジットカード、freeeワークフローを活用し、日々の経理業務、経費精算、業績申請/承認を実施。月次決算の早期化(1ヶ月半遅れ→ほぼリアルタイム)、リアルタイムでの資金繰り把握。

代表的な実施事例

92%がリモートワークの具体的なイメージを持てた、92%が働き方の選択肢が広がったと感じており、本コース卒業後にメリービズ社でのリモートワークを望む声は、参加者の50%にのぼる。実際に卒業後すでに6名が応募。

「AIに対する理解度や興味に変化はありましたか？」という質問に対し、「理解が深まった」(37.5%)、「興味が増した」(18.8%)、「理解も興味も深まった」(43.8%)と、参加者全員が肯定的に回答。セミナーがAIに対する理解促進、興味喚起に非常に高い効果を発揮